

2014年6月19日  
日本板硝子株式会社

## Super UV cut ガラスの国内生産数量の引き上げについて

当社は、自動車用ガラス分野において、紫外線（UV）を約99%<sup>\*1</sup>カットする Super UV cut ガラスの国内生産レベルを、昨年11月に引き上げました。引き続き需要が旺盛であることから、この度更なる生産増を図ることにいたしました。

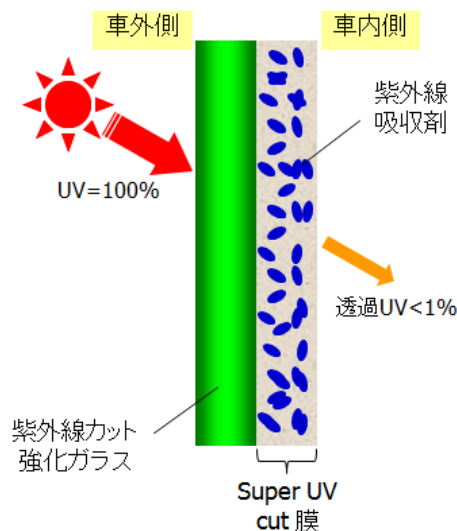
Super UV cut ガラスとは紫外線を約90%カットする強化ガラスの車内面に、さらに紫外線を吸収する膜を成膜し、紫外線約99%カットを可能にした高機能なガラス製品です。自動車のフロントドアを中心に使用され、運転席や乗員の日焼けを防止し、快適なドライビング環境を提供いたします。

日本国内市場向けの様々な車種に採用が拡大しており、標準搭載が進んでいます。トヨタ自動車のNOAH・VOXYや、日産自動車のDAYZ ROOX、三菱自動車のeK SPACEなどに既に採用されています。

当社グループは、2014年5月15日に発表いたしました、長期戦略ビジョンおよび中期経営計画の下で、高付加価値製品の開発・販売に注力し、VA ガラスカンパニーとなることを目指します。

\*1：当社測定値。ISO9050基準。

### 【Super UV cut ガラス 製品構成イメージ】



【お問い合わせ先】  
報道関係：広報・IR部 TEL：03-5443-9477

以上